

総重量100g以上の

# ドローン飛行時は簡単な機体登録が必要です



詳細はこちら

## 登録フロー▶

Step 1



### アカウント開設

国土交通省ポータルサイトでアカウントを開設。

Step 2



### 機体の登録

国土交通省ポータルサイトで所有者、機体/使用者情報を入力し機体を登録。

Step 3



### 手数料納付

入金に関するメールに沿って手数料を支払う。

Step 4



### 登録記号を明示

登録記号を機体に貼り付ける。機体とリモートIDを紐づける。リモートID機器を機体に貼り付ける。\*

※外付型の場合のみ

## Point リモートIDは2種あり

リモートIDは内蔵型と外付型があります。

**内蔵型** リモートID機器の購入不要。申請必要。

**外付型** リモートID機器の購入必要。申請必要。

## 内蔵型と外付型の確認方法

本書掲載品のドローンでリモートID内蔵型の機種には **リモートID内蔵機** の

アイコンを記載しています。

記載のない機種は外付型です。

外付型リモートID機器は本書P.14を参照ください。



## よくあるご質問 ドローン関連でよくあるご質問をまとめました。



### 機種が多くて選べない。機種選定のポイントは？

ドローンを購入する際、まずは用途に適した機種を選択しましょう。本書では空撮(写真・動画撮影)用と産業(点検・調査)用のドローンを掲載しています。

各ページの右上にアイコン **Photo** **Industry** を記載しています。参照いただき選定ください。



### 同じ用途でも機種によって価格が異なるのはなぜ？

空撮(写真・動画撮影)用でも、カメラ性能や飛行時間によって価格が異なります。

産業(点検・調査)用も同様です。本書裏表紙にスペック一覧表を掲載しています。

参照いただき、仕様と価格を比較して機種を選定ください。



### ドローン購入時、保険に加入は可能ですか？

ドローンの保険には対人/対物補償の賠償責任保険(無償/有償)とドローンに生じた損害に対する補償の機体保険(有償)があります。

本書で **DJI 無償付帯賠償責任保険対象機** の記載がある機種は無償の賠償責任保険に加入可能ですがオンラインで申請が必要です。 [詳細はこちら▶](#)



### 同じ機種でセットが複数ある際の選定ポイントは？

セットが複数ある際、送信機の種類やバッテリーの数量に着目しましょう。モニター付の送信機は、スマートフォン等の端末の用意が不要です。ドローンはバッテリーで飛行するため予備のバッテリーがあると便利です。

詳細は各ページを参照ください。

